

SSKS

VOL.139

結の実通信139号

特定非営利活動法人結の実

ご挨拶

理事長 小林 輝彦

2024 年度最後の通信発行となりました。改めましてホーム・まな開所 20 年の節目の年を迎えられたことを感謝いたします。

まなと同時に開所した花の郷様（まなのバックアップ施設もお願いしています）も今年で 20 年目となりますが、そのお祭りに顔を出した時に、どちらにも深く関わっていらっしゃった山内元理事長にお会いすることができました。相変わらずお元気なご様子で、結の実のことを色々気にかけて下さっているのをありがたく感じました。まな開所前から結の実で活動していた方や支援して下さいていた方々が、20 年以上経つ今なお引き続き暖かく見守って下さっていることにも感謝の気持ちでいっぱいです。

私が最初に結の実に来た時は、まだ通所施設結が町田市真光寺の地で活動していました。同じ真光寺で、まなの前身ともいえるグループホーム入居希望の方を対象とした宿泊訓練にも参加しました。当時、「親亡き後」の生活の場を作ろうと、皆様夢をもってグループホーム開所に向けて活動をされていました。

20 年経ってその夢が実現しつつあります。まなも、まなの 4 年後に開所したゆいも、様々な事情で自宅からグループホームへ生活の場を移さなければいけなくなった重度の障がいを持った入居者を、365 日体制で受け入れております。余暇の過ごし方や緊急時対応など、まだまだ課題も多いですが、様々な困難を乗り越えてここまでやってきました。経営的にも、重度の障がい者を 365 日受け入れた状態で、黒字を確保できております。

しかしながら、グループホーム運営が厳しくなってくるのはこれからです。募集を出しても応募がなく、応募があっても採用までなかなか結びつかない慢性的な職員不足の問題（日本社会全体の課題です）もその一つの要因となります。虐待防止や感染症予防など、様々な課題に対する取り組みも義務付けられてきました。首都直下地震など、想定される大規模災害時への対応も求められてきます。BCP は作成しましたが、それがより実効性を伴うものになるように、ブラッシュアップしていかなければいけません。

そのような中で、結の実は法人としては小規模ながらも、次の 20 年に向けて持続可能な運営を続けていくための準備を進めています。以前の通信でも取り上げている中期事業計画に沿って、様々な取り組みをしているところです。2025 年度の総会では、事業計画の中で上記の取り組みについて取り上げていくつもりです。また、結の実会員制度の変更を伴う定款変更も提案させていただきます（2026 年度からの変更案）。会員と賛助会員を分け、より多くの方に結の実への関わりをお願いしていきたいと考えております。今までの結の実があるのも支えてくださった皆様のお陰です。次の 20 年も引き続きご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

結の実は地域の障害がある人々や子どもたち、高齢者などに対して、必要とする福祉サービス等を提供し、社会的・経済的自立を支援するとともに、社会参加促進に関する事業を行い、障害の種類・程度に関わらず、すべての人々がゆたかに暮らせる地域社会づくりと福祉の増進に寄与することを目的としています。

グループホーム運営方針

- ① 障がいの程度にかかわらず、入居者が健康で自立した生活が営めるように支援を行なう。
- ② 入居者の個性を理解し、それぞれの入居者が今まで営んできた生活環境を尊重した支援を行なう。
- ③ 入居者の人権を擁護し、就労や社会参加等充実した社会生活が送れるように、関係施設や地域と連携していく。

法人沿革

- 1988 年 9 月 課外グループ「生活ホーム結」設立
- 1991 年 4 月 通所訓練の場「通所施設・結」開所
- 1994 年 7 月 宿泊訓練「生活ホーム・結」開始
- 2001 年 9 月 「特定非営利活動法人 結の実」認可
- 2004 年 4 月 男性ホーム「ホーム・まな」を開所
- 2008 年 3 月 女性ホーム「ホーム・ゆい」を開所

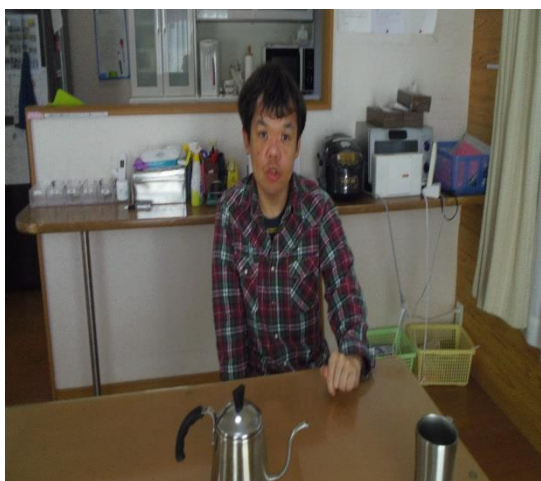
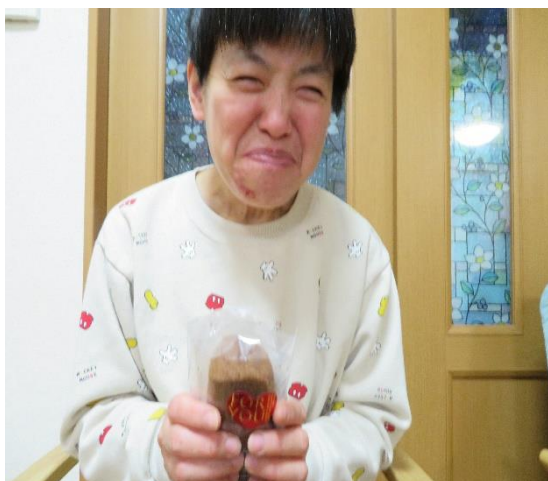


まな・ゆいから 20 年分のありがとう





これからも よろしくお願いします。



11 回目となる「紹介」ページですが、今回は入職してまもなく 2 年、まな正規職員の石倉大誠さんをお願いしました。

はじめまして。正規職員の石倉大誠と申します。私がホーム・まなで働き始めてからもうすぐ 2 年が経とうとしています。最初は右も左も分からない状態で始めたこの仕事ですが、先輩職員達に支えられてなんとか一通りの業務を覚えて今日に至るまで働くことが出来ました。私がこの仕事を始めて最初の頃は、それこそ掃除や洗濯といった、どこの家庭でも当たり前にやっているようなことですら怪しい部分がありましたが、今では人並みに出来るようになったということを自信を持って言えます。最初の何も出来なかった頃から成長をして、今は皆様の役に立てているこの状況を自分ながら嬉しく思っています。

ホーム・まなで働いて 2 年間近くを過ごして、入居者の皆様と毎日接する度に、未だに新しい発見があることに気付かされます。それと同時に、一人の人間をより詳しく知っていくというのがこんなにも大変で難しいのかということを感じさせられます。それでも、入居者の皆様の行動や考えを理解しようと努力をすることこそが、大事なのだと私は思いました。本人にとっては何気ない行動でも、もしかしたら何か意味がある行動なのかもしれないということを考えて、これからは動けるようになればと思います。

そして私が仕事で課題としていることがあるのですが、それは突発的な対応を迫られる業務などです。いつも通りのルーティンワークは同じことの繰り返しなので覚えてしまえばこなせる自信があるのですが、突発的な業務は焦りから冷静な判断が出来ずに、何をしたらいいのか分からずあたふたしてしまうことがあります。この部分を少しでも良くしていこうというのが今の私の目標です。突発的な業務が入った場合はいつもの業務に加えて、優先順位をどのようにつけるかというのも今後の課題だと思いました。

少しずつではありますが出来ることを増やしていき、入居者の皆様、職員の皆様の役に立ちたいと考えています。これからもよろしくお願いいたします。

事務局からのお知らせ

- ☆ 2024 年度第 4 回理事会が、2025 年 1 月 25 日に開催されました。今理事会では、2024 年度第一次補正予算案、2025 年度体制について討議を行いました。
- ☆ 2024 年度第 4 回感染症対策委員会が 3 月 13 日に開催されました。2025 年度委員会体制等について話し合いを行いました。
- ☆ 2025 年度総会について
2025 年度定期総会は、2025 年 5 月 24 日に開催予定です。2025 年度も例年通り、感染症予防のため、原則として会員の皆様には書面上での採決をお願いしたいと考えております。本来ならば、皆様のご意見を直接お伺いしなければいけないところ、生活施設としての特性上ご理解をいただければと思います。ご意見等記載する用紙も同封いたしますので、忌憚ないご意見よろしくお願いいいたします。

2025 年度総会では、会員の種類変更に関する定款変更案も提出予定です。承認されれば、2026 年度から、会員と賛助会員を分けて更新をお願いすることになります。詳細は、承認後に改めて皆様にご案内いたします。2025 年度に関しては、従来通りの更新手続きとなります。引き続きご支援よろしくお願いいいたします。
- ☆ 2024 年度更新会員の皆様、新規会員の皆様に関して、今号では全員の方のお名前を掲載させていただきました。更新されたかわからなくなり、何度かお振込みいただいている会員の方がいらっしゃるため、確認ができるように、今後は毎号更新及び新規加入された会員の方全員のお名前を掲載させていただく予定です。
- ☆ 2024 年度結の実通信も、何とか目標の年 4 回発行を行うことができました。皆様に結の実を、まなやゆいをイメージしていただけるような、充実した紙面構成が目標です。ホームページもぜひご覧ください。

特定非営利活動法人結の実の法人理念や事業運営方針の趣旨にご賛同いただき、ご支援して下さる方々の入会及び寄付をお願い申し上げます。

年会費 2000 円

郵便振替口座 00110-2-355729

口座名義

特定非営利活動法人結の実

- * 郵便振替用紙に、お名前・住所・電話番号・〇〇年度会費として、のご記入をお願いします。
- * 入会時期に関わらず、会員資格は年度ごとの更新となります。

2024 年度 寄付 8 名

葛生禎子 成沢超子 丹羽政行 青木毅 明滝光子 藤田浩子 野本きみ子
カトー保険事務所

2024 年度 更新会員 40 名

安達利恵子 石川薫 石川紀子 市村たづ子 入山公子 岩浅和美 岩浅義昭
榎本節子 大西一一 大西元 大西常子 カトー保険事務所 葛生禎子 小島恵見
貞富篤信 貞富加代子 貞富護 貞富久美子 貞富結菜 貞富和希 田島孝子
成沢超子 難波英勝 難波雅英 難波道子 野本きみ子 橋本和子 廣瀬礼子
藤田浩子 藤巻秀子 御園由美子 山本隆弘 山本剛 山本由美子 山本康博
安田靖子 吉村光子 明滝光子 坂口聖子 小林輝彦

2024 年度 新規会員 8 名

青木毅 増田雅子 柳沼恵一 柳沼幸子 柳沼秀彦 北澤正博 北澤乃里子 Y. K
(順不同・敬称略)

☆ご支援まことにありがとうございました☆

結の実通信 139 号

『編集』特定非営利活動法人結の実 事務局

〒194-0046 東京都町田市西成瀬 1-39-13

TEL/FAX : 042-725-8693

E - mail : yuinomi@star.ocn.ne.jp

ホームページ <https://yuinomi.org>

『発行』特定非営利活動法人 障害者団体定期刊行物協会

〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷 3-1-17 ヴェルドゥーラ祖師谷 102 号室

TEL : 03-6277-9611 FAX : 03-6277-9555 定価 50 円